



連合長崎
会長 高藤 義弘

謹んで新春のお祝いを申し上げます。

昨年、10月21日の第28回定期大会で、会長に就任しました「高藤」です。前任の宮崎会長同様、よろしくお願ひします。

さて、旧年中は、新型コロナウイルス感染症の

拡大による影響を大きく受けた年でした。秋口から、感染拡大は落ち着いていますが、今後も最大限の注意を払う必要があります。

私たちはこの約2年間で、感染症対策をいろいろと学んでいます。この経験を活かした知恵と工夫で諸取り組みを展開し、「持続可能な社会づくり」に邁進しなければなりません。関係各位の旧に倍するご支援・ご協力をお願い申し上げます。

新年にあたり、3点について申し上げます。

はじめに、2022春季生活闘争は、組合員の生活向上は素より、日本の抱える構造的課題に加え、コロナ禍で明確になった社会の脆弱性を克服し、社会に元気を与える大きな役割があります。我が国のGDPは、コロナ前の水準にほぼ回復したとはいえ、低位で推移する厳しい状況下ではありますが、「賃上げ」の流れを是が非でも継続し、全ての働く者の処遇に波及させ、「元気な日本」「元気な長崎」を取り戻さなければなりません。

次に、政策実現力の強化についてです。昨年10月の第49回衆議院選挙では、長崎選挙区の1区から4区まで候補者を推薦し闘いましたが、結果はご承知



第20回フォトコンテスト最優秀作品「針尾瀬戸」
堀 隆義さん(全自交県タクシー労組OB)

の通り国会議員を3名に拡大することができ、政策実現力を高めることができました。組合員をはじめ、ご支援ご協力を頂いた全ての方々に、感謝申し上げます。

本年夏には、第26回参議院選挙が施行されます。早期に長崎選挙区の準備を進め、この勢いで各構成組織の組織内候補や長崎選挙区で勝利し、生活者の視点に立った政策・制度要求の実現力を、更に高めていきましょう。

最後は、核兵器廃絶の取り組みです。昨年、「核兵器禁止条約」が発効され歴史的な一歩となりました。今後は、より実効性のあるものとすべく、各国での具体的活動が求められます。連合長崎は、被爆地長崎の労働組合として、連合本部・連合広島と連携し、日本政府に対し条約への対応を働きかけるとともに、核兵器廃絶の運動が更に広まるよう発信力を強めて行きます。

2022年が、組合員の皆さんにとって、ご家族ともに幸多い年となりますよう祈念致します。



日本労働組合総連合会
会長 **芳野 友子**

ニューノーマルに対応した新たな運動スタイルへの挑戦

皆さま、明けましておめでとうございます。

2022年の年頭にあたり、日頃からの連合運動に対するご支援に改めて感謝申し上げますとともに、今年が皆様にとって実り多き一年となりますようお祈りいたします。

コロナ禍の見えない感染リスクと向き合いながら、それぞれの立場で、大変なご苦労・ご奮闘を続けてこられたと思います。足許を見たときに、未だ感染収束が見通せない中、焦る気持ちを持つこともおありでしょう。

しかし、今年の干支は「壬寅(みずのえとら)」。寅年は「成長」や「始まり」の年とされ、大きく時代が動き、成長していくターニングポイントだそうです。今年こそ、ジェンダー平等社会の実現に向けて大きな一歩を踏み出し、ポストコロナを見据えた社会変革の起点となる年にしていきたいと思います。

2022春季生活闘争は、「未来づくり春闘」として、経済の後追いではなく、労働組合が前に出て社会経済のけん引役を果たすことが求められています。すべての組合が賃上げに取り組むことで、「底上げ」「底支え」「格差是正」を加速させ、分配構造を転換し、経済の自律的な回復につなげていくことが重要です。

一方で人口構造・産業構造の変化など、不確実な環境変化に適応しつつ、一人ひとりの多様性が尊重され、将来に希望の持てる社会づくりを通じて、社会・経済の新たな活力を創り出していかなければなりません。コロナ禍での気づきを、今後の社会へ活かしていくことも不可欠です。そのためにも連合政策の実現が求められており、来る参議院議員選挙における働く者・生活者の立場にたった政治勢力の拡大が極めて重要です。

同時に、私たち労働組合自身も、ニューノーマルに対応した新たな運動スタイルへの挑戦が求められます。団結や連帯の幅を広げ、より多くの人とつながり合い、力を結集することが必要です。そして、すべての働く仲間に向けた組織拡大・強化の取り組みを通じて、集团的労使関係の価値を社会に広げていくことが重要です。

一人ひとりをまもり、地域をつなぎ、人権が尊重されジェンダー平等と多様性に満ちた社会の構築に向けて、果敢に取り組ましましょう。そして、「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて、すべての働く仲間とともに「必ずそばにいる存在」としての連合運動を切り拓いていきたいと思います。私も先頭に立って連合運動の社会的価値を発信し、行動していきます。本年も皆様のご指導ご協力をお願いいたします。



立憲民主党
長崎県総支部連合会
代表 **山田 朋子**

新年あけましておめでとうございます。日頃よりの立憲民主党長崎県連へのご支援・ご協力に心より感謝申し上げます。

さて、昨年は、年明け早々から始まった五島市議会議員選挙、諫早市議会議員選挙、平戸市議会議員選挙と各種地方選挙では、連合長崎をはじめ、多くの皆様に大変お世話になりました。

また、「第49回衆議院議員選挙」では、2区、3区、4区の私どもの公認候補に対し、ご推薦をいただき、力強いご支援をいただきました。残念ながら、それぞれ選挙区で勝利することは叶いませんでしたが、3区「山田勝彦」、4区「末次精一」がそれぞれ九州比例ブロックで「復活当選」をさせていただきました。心新たに、党内一丸となって皆様の負託にしっかりと応えるべく、真摯に政治に取り組んで参ります。

夏には、「第26回参議院議員選挙」がおこなわれ、私どもの公認候補「白川あゆみ」が立候補を予定しております。合わせて何卒、宜しくお願い致します。

結びに、連合長崎にさらなる発展と連合長崎に集われるすべての皆様のご活躍とご健勝を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



国民民主党
長崎県総支部連合会
代表 西岡 秀子

初春のお慶びを申し上げます。

昨年は諫早市議会議員選挙、衆議院議員選挙におきまして、力強いご支援を頂き、勝利に導いて頂きました。特に総選挙におきましては、大変厳しい戦いの中で、組合員の皆様お一人お一人が支援の輪を広げて頂いたお力の賜物と、心より感謝申し上げます。あらためて私の責任の重さを胸に刻んでおります。

一昨年から続く新型コロナウイルス感染拡大の長期化により、県民生活、そしてコロナ以前から厳しい状況にあった長崎の地域経済が一層深刻な状況となっており、選挙戦を通じて多くの皆様から切実な声をお聞きしてきました。コロナ禍で社会的に弱い立場の方々に深刻な影響が及んでおり、社会のセーフティーネットを強化すると共に、日本社会が抱える脆弱性の克服が重要な政治課題です。また第6波を起こさない感染防止対策と共に、地域経済の回復が急務です。選挙戦で党の公約として掲げた「賃金があがる経済政策への転換」を目指し、ウィズコロナ、アフターコロナの新しい時代において、働く事を軸とする持続可能な安心安全な社会の構築の為に、今後とも全力で働いてまいります決意です。

今年も県連所属議員団が連携し、町・市・県・国それぞれの議会において諸課題解決の為に頑張っておりますので、引き続きのご指導、ご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。

高藤会長様を中心に連合長崎の今後益々のご隆盛と皆様の今年1年のご健勝ご多幸をお祈りし、年頭のご挨拶と致します。



社民党長崎県連合
代表代行 村上信行

皆様には健やかに新年をお迎えのことと存じます。

昨年10月の衆議院総選挙は大変おつかれ様でした。政権交代をめざした皆様方のご奮闘に心から敬意を表しますとともに、社民党へ力強いご支援・ご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

今年も引き続き「コロナ禍」での活動を余儀なくされると思いますが、健康には十分に注意しながら活動を進めてくださるよう祈念いたします。

10年に及ぶ強権政治によって、憲法が形骸化され、政治の私物化と独裁化、格差拡大、福祉・医療など社会保障の切り捨てが進み、国民生活は疲弊してきました。総選挙では自民党多数を許す結果となりましたが、野党共闘が功を奏して、本県を含めた各選挙区ではあと一步のところも多数ありました。今夏の参院選へむけさらに取り組みを強化する所存です。

人々がともに生きる共生社会、憲法の基本理念を活かし、平和と人権、いのちの尊厳が守られる社会と政治の確立をめざし、ともにがんばりましょう。



衆議院議員(長崎3区)
山田 勝彦

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は第49回衆議院選挙において力強いご支援を賜り、おかげ様で初当選を果たすことが出来ました。心より御礼申し上げます。誠にありがとうございました。また、お騒がせしてしまい、申し訳ございません。

さて、立憲民主党は泉健太新代表が誕生しました。生活者や働く皆様の声を大切に、「政策提案」能力をこれまで以上に磨いていき、政権交代可能な緊張感のある政治を実現していかなければなりません。その為にも今夏挙行されます参議院議員選挙は大変重要です。立憲民主党から立候補を予定しております白川あゆみの議席獲得に向けて、全力で取り組む所存でございます。

結びになりますが、2022年が素晴らしい年になり、連合長崎の益々のご発展と、皆様方の更なるご活躍とご健勝を心よりお祈り申し上げます。



衆議院議員(長崎4区)

末次 精一

新年あけましておめでとうございます
連合長崎の皆様におかれましては、ご家族おそろいで健やかに新春を迎えられたことと、お慶びを申し上げます。

日頃より高藤会長をはじめ、皆様方にはご指導・ご支援を賜り厚く御礼を申し上げます。

とりわけ昨年の衆議院選挙では、皆様の熱いご支援により議席を確保することができました。心より感謝申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症につきましても新たな株が発生し世界的な規模で猛威を振るい、国民の健康・生命が脅かされ、地域経済も低迷し、雇用環境も極めて厳しい状況が続いております。

さて、岸田政権のもとで、格差の拡大、雇用の不安定化が懸念されております。この流れを変え、安心安全の社会をつくるために、生活者、働く者の立場に立った

政治が必要です。そのためには、今年の参議院議員選挙では、「白川あゆみ」候補の必勝に向けて、私も皆様とともに全力を尽くします。

本年が皆様にとって幸多きすばらしい年となることを心からご祈念申し上げます。



長崎県退職者連合
会長 **上田 順一**

連合長崎に結集する組合員の皆さん、新年明けましておめでとうございます。日頃から連合長崎の皆様方には、ご指導とご協力をいただいていることに心から感謝申し上げます。

この2年間は新型コロナウイルスに翻弄された年月でした。日本では感染者数は減少傾向にありますが、早期の収束を願うばかりです。

連合長崎は昨年10月に第28回定期総会を開催、高藤会長、岩永事務局長の新たな体制でスタートしました。これからも雄々しく前進されんことを心から期待しております。

昨年末の第49回衆議院議員選挙、長崎1区は西岡秀子さんが圧勝、3区山田勝彦さん、4区末次精一さんが見事比例復活当選を果たしました。今年は参議院議員選挙の年、現退一致で全力を傾注しましょう。これからも「信頼される連合長崎」としての地位を確保し、地域社会をリードしてほしいと願っております。今年も皆様方のご健闘を心よりご祈念申し上げます。



長崎県知事
中村 法道

あけましておめでとうございます。

皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、「東京2020オリンピック・パラリンピック」に本県ゆかりの15名の選手が出場され、2つの金メダルと3つの銀メダル獲得など、県民に大きな夢と感動を与えました。

新型コロナウイルス感染症については、様々な感染拡大防止対策や医療提供体制や検査体制の強化、ワクチン接種の推進などの対策に全力を注いでまいりました。感染収束の目途は見通せない状況にありますが、県民生活や社会活動の制限緩和と地域経済の活性化に向けて、様々な取組を進めてまいります。

さて、本年秋には、いよいよ長年の悲願であります西九州新幹線(長崎～武雄温泉)が開業いたします。新幹線の開業は、交流人口の拡大をはじめ、地域振興や産業の振興など、本県にとって大きなチャンスであり、開業までの残された期間、市町や経済団体等との連携を図りながら、官民一体となって開業効果を最大限に高められるよう、皆

さまのご協力をお願いいたします。

また、産業分野においては、5G関連や自動運転技術等の進展により、世界的に半導体需要が拡大する中、本県への誘致企業による新工場の更なる拡張や、新たな投資計画により、数百名規模の雇用の拡大が期待されます。

このように、本県が迎える大きな変革の時期をチャンスとして捉え、地域の活性化につなげる施策への取組、そして新たな時代を生き抜いていく、力強い長崎県づくりが始まっております。

結びに、本年が皆さまにとりまして、素晴らしい年となりますよう心からお祈り申し上げます。

長崎大学との寄付講座贈呈式実施

～学生に労働組合の役割を求めて～

2021年11月25日(木)長崎大学経済学部へ寄付講座の贈呈式を行いました。寄付講座は次世代を担う長崎大学の学生に対して、労働の在り方や労働組合の役割に理解を深め、職業意識を高めてもらうことが目的で、毎年4月から7月末までの約4か月で14講座を実施予定です。



連合 愛のキャンパ 助成支援団体募集

「連合・愛のキャンパ」は、人道主義の立場から「自由、平等、公正で平和な世界の実現」に向け、社会貢献活動として取り組むものであり、NGO・NPO団体等の事業・プログラムへの支援、および自然災害等による被災者に対する救援・支援を目的としています。

今回は、助成支援団体(事業)として、下記の通り募集を行います。

【地域助成対象資格】

- 連合組合員及びその家族、OB(家族を含む)が積極的に運営に参加しているNGO・NPO団体等が行う具体的事業プログラム。
- 連合長崎構成組織、地協・ブロックが日常的な活動で連携しているNGO・NPO団体等が行う具体的事業プログラム。

【対象となる活動】

- 大規模災害などの救援・支援活動
- 戦争や紛争による難民救済などの活動
- 人権救済活動
- 地球環境保全活動
- ハンディキャップをもった人たちの活動
- 教育・文化などの子どもの健全育成活動
- 医療や福祉などの活動
- 地域コミュニティー活動(レクリエーション活動を除く)
- 生活困窮者自立支援活動

【募集期間】

- 2022年1月1日(土)～3月31日(木)まで

【お問い合わせ】

- 具体的な内容等について、不明な点は連合長崎までお問い合わせ下さい。

連合 愛のキャンパ

世界の仲間たちから「笑顔のありがとう」がとどいています。

わたしたちは今年も「愛のキャンパ」活動に取り組みています。ひとりひとりの小さな愛が、おおきなおおきな愛となって、たくさんの方々に届いています。みなさまの温かい支援とご協力をありがとうございます。

自然災害等の救援・支援

中央助成

海外や国内で教育・生活活動に関心する人々、NGO・NPO等の事業・プログラムに対し、継続的助成があります。

地域助成

地域の社会性、あるいは公益活動の推進する地方自治体の成長があるもの。

「連合・愛のキャンパ」の取り組み

「連合・愛のキャンパ」は、人道主義の立場から「自由、平等、公正で平和な世界の実現」に向け、社会貢献活動として取り組むものであり、NGO・NPO等の事業・プログラムへの支援、および自然災害等による被災者に対する救援・支援を目的としており、

連合長崎の募集

第一歩集約

募集案内

連合・連帯活動局 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-2-11 ☎03-6295-0513 ✉rentai@sv.rengo-net.or.jp
連合 <https://www.jtuc-rengo.or.jp/activity/kizuna/campa>

「連合長崎青年委員会第32回総会」を開催

パワフル! ジョイフル! ハートフル! 若い力を結集しよう!

連合長崎青年委員会は、12月4日(土)長崎県勤労福祉会館4F合併会議室において、青年委員会第32回総会を開催しました。

総会では、青年委員会を代表して角崎委員長(基幹労連)があいさつを行い、引き続き来賓として連合長崎高藤会長から激励のあいさつをいただき、西岡秀子衆議院議員、山田勝彦衆議院議員(秘書代理出席)、末次精一衆議院議員を紹介しあいさつをいただきました。

報告事項では「2021年度活動経過報告」として、構成組織青年代表者・担当者会議での意見交換、平和への取り組みなどについて、また、今年はコロナ禍の中で、レクリエーションなど中止をした行事もあり、来年度

〈青年委員会2022役員体制〉

委員長	角崎孝大	基幹労連
副委員長	林良薫	電力総連
事務局長	森芳輝	自治労
事務局次長	山部大輝	全労金
幹事	佐藤千秋	UAゼンセン
〃	山下裕己	自治労
〃	中村優一	JR連合
〃	照屋忠志	JP労組
〃	山崎哲平	電機連合



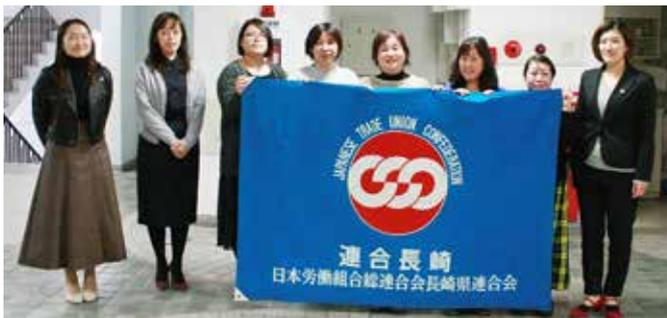
への課題についても報告をおこないました。

続いて、第1号議案の2022年度運動方針から、第2号議案の2022年度予算、第3号議案の役員選出まで提起を行い、満場一致で承認されました。また、本総会ではスローガンを「パワフル! ジョイフル! ハートフル!」とし、①ふれあい・交流を深める活動、②次世代の青年リーダー育成のための意見交換・学習会、③平和への取り組み、④福祉・ボランティア活動、⑤政治活動への取り組みを基盤に「力強く、楽しく、心通じ合う」活動を展開していくことを確認しました。

最後に、角崎委員長による参加者全員の「団結ガンバロウ」で総会を締めくくりました。また、新たなメンバーで頑張ります。

「連合長崎女性委員会第32回総会」を開催

社会のあらゆる分野の性差別をなくし、男女平等社会を実現しよう!



連合長崎女性委員会は、12月4日(土)勤労福祉会館3F大会議室において、女性委員会第32回総会を開催しました。

総会では、女性委員会を代表して増本委員長があいさつを行い、引き続き来賓として連合長崎高藤会長から激励のあいさつをいただき、西岡秀子衆議院議員、山田勝彦衆議院議員(秘書代理出席)、末次精一衆議院議員を紹介し、あいさつをいただきました。

報告事項では「2021年度活動経過報告」として、女性委員会が主催する学習会や、男女平等参画実現に向けた取り組み、女性交流会の開催、連合長崎や青年委員

会と連携した平和の取り組み等について報告を行いました。

続いて第1号議案として、『社会のあらゆる分野の性差別をなくし、男女平等社会を実現しよう!』を目標に「2022年度の活動方針」、第2号議案「2022年度予算」、第3号議案「役員選出」まで提起を行い、満場一致で承認されました。

最後に総会宣言として、『一人ひとりが主体となって、男女平等の社会づくり、労働組合における男女平等参画推進、2022春季生活闘争への積極的な参画をおこない、尊重された「真の多様性」が根付く職場・社会を実現していくこと』を確認し、総会を閉会しました。

〈女性委員会2022役員体制〉

委員長	増本利恵	自治労
副委員長	西崎愛希	JP労組
事務局長	櫻井小絵	日教組
幹事	徳永江里菜	自治労
〃	清國梨愛	基幹労連
〃	川下真帆	電力総連
〃	原田萌末	全労金
〃	横田草子	フード連合



九州ろうきん
20周年特別金利

ホームページからの
**仮申込
はコチラ!**



教育ローン
についてくわしく
はコチラ!



教育ローン キャンペーン

キャンペーン期間
2021.10.1(金) ~ 2022.3.31(木)

※本キャンペーンは、予告なしに期間を変更または延長する場合がございます。

ご融資金額

証券貸付型 2,000万円以内(1万円以上、1万円単位)

カード型 2,000万円以内(10万円以上、10万円単位)

ご融資期間

20年以内
(※カードローンのご利用期間中は
必ず返済を滞りなく、返済7年以内)

変動金利

証券貸付型
カード型

ろうきんの金利は
安心の保証料込み!

最大
引下げ
金利

年1.7%

~年2.0%

○キャンペーン金利は「証券貸付型(変動金利)」または「カード型(変動金利)」かつ「(一社)日本労働者信用基金協会保証」によるお申込みで2022年3月31日までに受付し、2022年4月30日までに借入(ご利用)した場合、適用となります。「証券貸付型(固定金利)」やその他の保証会社でのお申込みはキャンペーン金利が適用されませんのでご注意ください。キャンペーン金利以外の借入条件(金利等)は、ホームページまたは九州ろうきん店舗でご確認ください。○キャンペーン期間中に表示金利が変更される場合もございます。○ご融資金額は所属される会籍等により異なる場合がございます。○変動金利につき、年2回適用金利を見直しします。ただし、「カード型」については、カードローンご利用期間中は年4回、元金で返済期間中は年2回適用金利を見直しします。○お借入後に返済方法(返済額・返済期間など)を変更される場合には、手数料(税込5,500円)がかかります。変更内容によっては、ご希望に添えない場合もございます。○お借入予定資金に九州ろうきんで現在ご利用中のローンの借り換えが含まれる場合は条件がございます。○ご返済額の試算はお気軽に(ろうきん)まで、パソコンやスマートフォンから九州ろうきんホームページの「ローンシミュレーション」もご利用いただけます。○記載内容は、2021年10月1日現在の内容で、保証先を「(一社)日本労働者信用基金協会」とする場合がございます。○金利引下げには、カードローンのご契約等、取引条件がございます。○くわしくは、九州ろうきんホームページまたは店舗の商品概要説明書でご確認ください。○融資には審査がございます。審査の結果、ご希望に添えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

はたらく人と、地域社会と、未来へ、「つながる!」九州ろうきん。

九州ろうきんは、労働金庫法に基づき設立された勤労者のための福祉金融機関です。

お問い合わせ先 九州ろうきん お客様サービス室

専用フリーダイヤル

0120-796-210

受付時間 / 平日 9:00~17:00

公式キャラクター
ビットくん



カーライフを応援する、頼れる補償

マイカー共済

自動車総合補償共済

こくみん共済 NEWS
coop

4221A003

未来ある子どもたちを交通事故から守るために

横断旗を贈ろう!

取組期間 2021年6月1日~2022年5月31日

マイカー共済のお見積もり1件につき、横断旗を1本寄贈します。

こくみん共済 coop は「7才の交通安全プロジェクト」の取り組みのひとつとして、
マイカー共済のお見積もり1件につき横断旗1本を全国の児童館などに寄贈してきました。
そして今、私たちの活動は全国に拡大し、寄贈先も児童館をはじめ、幼保育園、小学校、交通安全協会等へと広がっています。
あなたもぜひ、この取り組みにご協力ください。

こくみん共済 長崎推進本部
(長崎県労働者生活協同組合)

長崎支所 ☎095-864-7144 平日 / 9:00~17:00

佐世保支所 ☎0956-25-8012 土・日・祝日・年末年始は休み

たすけあいから
生まれた
保障の生協です

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

— あけましておめでとうございます —



副会長
米村 豊
(自治労)



副会長
長岡 英樹
(U Aゼンセン)



副会長
中川 俊紀
(基幹労連)



副会長
川内ひろこ
(J P労組)



副会長
堀江 信也
(電力総連)



副会長
川瀬 隆文
(情報労連)



事務局長
岩永 洋一
(J P労組)



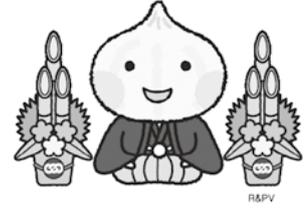
副事務局長
種村 和久
(自治労)



副事務局長
縄本 恵太
(基幹労連)



副事務局長
西野 輝夢
(電力総連)



執行委員
江島 浩介
(自動車総連)



執行委員
川田 隆往
(電機連合)



執行委員
椎山 和久
(国公連合)



執行委員
山口 裕志
(運輸労連)



執行委員
山下祐一朗
(フード連合)



執行委員
松本 順一
(海員組合)



執行委員
田平 賀一
(自治労連)



執行委員
山下 和英
(日教組)



執行委員
野原 秀昭
(交通労連)



執行委員
田尻 正行
(私鉄総連)



執行委員
久木崎 功
(J R連合)



執行委員
橋口 才蔵
(全国ガス)



執行委員
森 忠吉
(全自交労連)



執行委員
溝上 剛治
(長崎私交通労組)



執行委員
木戸 則之
(長崎電気軌道労組)



執行委員
塩田 淑文
(長崎地協)



執行委員
古川 洋介
(佐世保地協)



執行委員
入江 良美
(諫早・島原地協)



執行委員
川本 良美
(大東・豊岐・対馬地協)



執行委員
松山 忠敏
(五島地協)



執行委員
久米美那子
(自動車総連)



執行委員
増本 利恵
(女性委員会・自治労)



執行委員
西崎 愛希
(女性委員会・J P労組)



会計監査
村田 元輝
(自治労)



会計監査
橋田 和廣
(交通労連)



会計監査
小林 照尚
(全労金)



書記
深江 絵美
(連合長崎)



書記
草野 づみ
(連合長崎)

2022年皆さんとともに頑張ります！よろしくお祈りします。